

山梨県立中央病院ドクターヘリ運航業務委託
プロポーザル業務提案書作成要領

1 業務提案書作成上の留意事項

- (1) 業務提案書の様式は、A4 縦（横書き）又は A3 横（横書き）両面印刷とし、日本語で標記すること。
- (2) 業務提案書 1 部（正本）に記名・押印し、副本 10 部とともに提出すること。
- (3) 審査委員が漏れなく正確に評価できるよう編集に配慮すること。
- (4) 提案が理解しやすいように、簡潔でわかりやすい表現で記述すること。
- (5) 独自の提案がある場合は、積極的に記載してください。

2 項目ごとの留意事項

(1) 企業の概要

- ① 企業の概要やこれまでの運航実績、経営状況、業務の実施体制が分かるように記載し、必要に応じて記載内容の詳細が確認できる資料を添付すること。
- ② 共同企業体の場合は、構成員ごとに「1 企業の概要」を作成すること。

(2) 運航計画

- ① 山梨県の実情を踏まえ、どのような課題認識をしているかを明らかにしたうえで、予定している運航内容や実施体制等を具体的に記載すること。
- ② 「運航内容」は、貴社が考える通常業務の内容のほか、緊急時や苦情対応などについても具体的に記載すること。
- ③ 「運航実施体制」は、安全で継続的な運用を図るために必要な技能と経験を有した運航従事者を確保・育成するための支援や当院医師や関係機関との通信連絡体制、ヘリの予備機材の確保などについて、具体的に記載すること。
- ④ 「ヘリ機体性能」については、導入予定機種の基本性能・特徴・機種選定の理由・必要な機体整備の提案・通年運航を保証するための代替機の考え方などについて詳しく記載すること。
- ⑤ 「基地病院、関係機関との協力体制」については、消防機関や他の医療機関等との連携などについて、基本的な考え方や具体的な連携方法を詳しく記載すること。
- ⑥ 「ドクターヘリ運航委託業務に係る運航会社の選定指針」に基づく内容が記載された標準作業書があれば添付すること。

(3) 運航開始までの事前準備

- ① 委託契約の締結から運航開始までの期間を考慮して、いつ頃までに何をするの

か具体的な企画をたて、令和5年4月の運航開始までに十分な準備ができるような計画とすること。

- ② 「運航開始までのスケジュール」は、関係機関との調整や搭載する医療機器等の調達、離着陸場の調査などについて詳しく記載すること。
- ③ 「機器の調達、管理」は、搭載する医療機関の種類や調達の時期を示すとともに、保守点検などの管理方法などについて詳しく記載すること
- ④ 「離着陸場調査内容」は、運航開始までに行う離着陸場の調査について、目標とする件数を明示したうえで、その方法や人員体制等について詳しく記載すること。
- ⑤ 「訓練の実施」は、運航開始までに行う搭乗医師や看護師、各消防本部等と行う実地訓練について、その方法や時期などを詳しく記載すること。なお、県内の各消防本部とは事前に連絡を取り、それぞれに十分な訓練を実施する計画とすること。

(4) 安全管理体制

- ① 貴社の安全運航に関する基本的な方針や考え方を明示すること。
- ② 各項目について、現在貴社が行っている運航管理や安全教育等の実施状況、安全対策・危機管理の組織体制などを明示し、当院でのドクターヘリ運航業務にどのように反映させるかなどについて詳しく記載すること。
- ③ 航空保険の内容を明示すること。

(5) 運航経費

255,208,000 円を上限額とすること。

3 添付書類、参考資料

必要に応じて業務提案書に記載した内容を確認するための書類、資料を添付すること。